

# New Hope

～札幌ペンテコステ教会ニュース～

2017年5月

『放蕩(ほうとう)息子のたとえ話』を聞いた(読んだ)ことはあるでしょうか。イエス・キリストの話の中の1つです。

ある人に、2人の息子がいました。弟が父親に「相続財産を分けて欲しい」と求めたので、分けてやりました。弟はすぐに全てを携えて遠くに行き、遊び呆けて財産を使い果たしてしまいました。

その地方に飢饉が起こったので食べることに困り始め、豚飼いのアルバイトを始めました。豚の餌でも食べたいと思うほど飢えていましたが、それさえもらえませんでした。そこで彼はハッと我に返って『実家には食物が十分な雇い人が大勢いるのに、自分は餓死しそうだ。もう息子と呼ばれる資格は無いけど、せめて雇い人として働かせてもらおう』と思いたち、家に帰ろうと出発しました。

まだ遠く離れていたのに、父親はボロボロの息子が帰ってくるのを見つけて走り寄り、彼を抱きしめ「お父さん、もう僕は息子と呼ばれる資格はありません」と言うのを無視して召使たちに「さあ、最上の服を着せ、指輪をはめ、靴をはかせてやりなさい。祝宴を開こう。死んでいた息子が生き返ったのだから」と言いました。

(新約聖書 ルカによる福音書 第15章 11～24節)(要約)

## あなたを待っている天の父

自分はダメな人間だから。悪いヤツだから。心が汚いから。もっとふさわしい人間になってからじゃなきゃ。……もし、そんなふうにいるなら、気にしないで天の父である神様に向かいましょう。あなた自身の存在が愛されているのです。上の父親のように、あなたは歓待を受けるのです。



自分には神様なんて必要ない。好きな神々を選べばいいじゃないか。自分と家族と仲間がいれば大丈夫だ。……もし、そう考えているとしたら、あなたは「遊び呆けて財産を浪費している状態」なのかも知れません。必要の有無ではなく、実際に存在している神様が、あなたを呼んでいるのです。それなのに、無視し続けますか？

あなたは、生きている間に、死後の行き先について選択しなくてはなりません。あなたの魂の父である、本当の神様と共にいること(「天国」です)を選ぶのか、神様

の居ない場所を選ぶのか。神様を選択すれば、歓迎されます。でも、神様はあなたを愛するがゆえに、神様を選択しない自由さえも与えられています。さあ、どちらを選びますか？

じつは、上の話には続きがあります。25 節以降、兄息子が登場し、父親と一悶着あります。WEB上でも読むことができますので、読んでみて下さい。

(日本聖書協会 <http://www.bible.or.jp/read.html> 他)



## 祈ってみましょう

唯一の神様、わたしは今まで、自分で良いと思う生き方をしてきました。でも、私を愛しておられる神様を知らないまま無視し続けてきました。今、あなたに立ち返ります。あなたの愛を受け取りたいと願います。どうか、わかるように、感じ取れるように助けて下さい。イエス・キリストによるゆるしを、理解できるように助けて下さい。

# 教会の定期集会のご案内

**GP クラブ** こどものためのプログラムです。(毎週日曜日 あさ 9:00~10:00)

**聖日礼拝** メインの集会です。はじめての方は、まずこの時間に来てみて下さい。

(毎週日曜日 あさ 10:30~12:00)

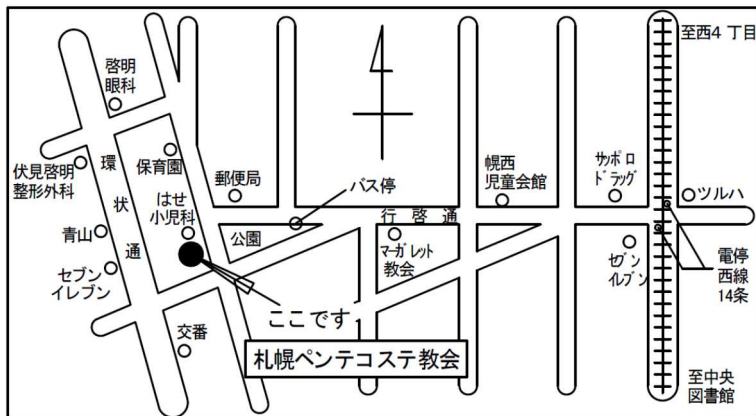
**祈り会** 神さまを賛美し祈ります。(概ね月 1 回、木曜日 よる 7:00~8:30)

どの集まりも参加自由、入場無料です。それぞれ、自由献金の時間がありますが、「感謝の気持ちをささげる」ためのもので、する・しないも、金額も、各自の自由です。

その他、ご希望があれば、神様について、イエス・キリストについて、聖書について、ご説明するお時間を取ります。お申し出下さい。

教会のホームページ <http://sapporopk.com/>

NewHope のバックナンバーを読んだり、教会の様子を見たりすることができます。



## 【教会へのアクセス】

西 4 丁目電停から市電にて  
西線 14 条下車

JR 札幌駅札幌ターミナルから  
JR 北海道バス啓明線[51]にて  
南 14 条西 17 丁目下車

駐車スペース有